

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

コード番号 2114 URL <http://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江口 達夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部本部長

(氏名) 福田 弘

TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	9,981	28.3	864	36.1	956	37.5	548	83.9
21年3月期第2四半期	7,781	—	635	—	695	—	298	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	20.40	—
21年3月期第2四半期	10.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	18,442	11,493	62.3	433.90
21年3月期	18,377	11,241	60.8	408.47

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 11,493百万円 21年3月期 11,175百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	8.00 ～10.00	8.00 ～10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	3.8	1,000	△0.5	1,100	0.8	650	70.0	24.20

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 29,748,200株 21年3月期 29,748,200株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 3,259,809株 21年3月期 2,388,841株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 26,864,386株 21年3月期第2四半期 27,318,456株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的である判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年後半からの世界的な金融危機に端を発した急速な景気後退から最悪期を脱し、底入れの兆しが見えつつあるものの、本格的な回復には至らず依然として先行きの不透明感を抱えたままの状況となっております。

この様な環境下、当社グループは、引き続き食品会社として相応しい工場環境創りに努力し、安心・安全な製品の安定供給を最重要課題として取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高9,981百万円（前年同期比28.3%増）、営業利益864百万円（同36.1%増）、経常利益956百万円（同37.5%増）となり、四半期純利益は548百万円（同83.9%増）と増収増益を確保することが出来ました。

なお、前年同期の連結業績には、昨年5月に株式を取得したユニテックフーズ㈱の前第1四半期連結会計期間の業績は含まれておりません。同社の前期業績は、前第2四半期連結会計期間より連結をしております。

事業の種類別セグメントの状況は以下のとおりであります。

(1) 精糖事業

精糖事業の売上高は6,201百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益672百万円（同41.6%増）となりました。厳しい経済環境下、販売数量は前年同期並みを確保するとともに、海外原糖相場が高騰する中、堅実な原糖仕入、燃料費や管理費等のコスト削減に努めた結果、増収増益となりました。

(2) 機能性素材事業

機能性素材事業の売上高は2,780百万円（前年同期比95.9%増）、営業利益5百万円（前年同期 営業損失29百万円）となりました。厳しい経済環境下、各部門は苦戦したものの、上述のとおり、前年同期には連結子会社であるユニテックフーズ㈱の業績が3ヶ月間（平成20年7月～平成20年9月）のみの連結でしたが、当第2四半期連結累計期間においては同社の業績が6ヶ月間（平成21年4月～平成21年9月）連結されているため、増収及び営業利益の計上となりました。

(3) 不動産事業

不動産事業の売上高は1,000百万円（前年同期比203.2%増）、営業利益282百万円（同1.9%減）となりました。マンション分譲事業の売上により大幅な増収となりましたが、不動産市況の悪化のなか、期待した利益を確保することはできませんでした。賃貸事業においては、本社ビルの賃貸部分の一部を自社利用に変更しましたが、概ね堅調に推移しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ0.4%増加し18,442百万円となりました。各項目における状況は次のとおりであります。

① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ3.3%減少し7,780百万円となりました。これは主に販売用不動産の減少、原材料及び貯蔵品の減少等によるものであります。

また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3.2%増加し10,661百万円となりました。これは主に時価上昇による投資有価証券の増加、子会社株式追加取得によるのれんの計上等によるものであります。

② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ2.1%減少し4,128百万円となりました。これは主に買掛金の減少、預り金の減少等によるものであります。

また、固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3.4%減少し2,820百万円となりました。これは主に長期借入金の返済、持分法適用に伴う負債の減少等によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2.2%増加し11,493百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上による利益剰余金の増加、投資有価証券の時価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの分析

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ353百万円増加し、2,667百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、1,241百万円（前年同期比229.0%増）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権の減少等によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、482百万円（前年同期比68.6%減）となりました。これは主として、長期貸付による支出等によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、404百万円（前年同期639百万円収入）となりました。これは主として、自己株式の取得による支出、長期借入金の返済による支出等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、前回公表数値（平成21年5月14日）を上回っております。しかしながら、通期の連結業績については、海外原糖相場の高騰等のコスト上昇要因が懸念されます。当社としては、引続き堅実な原糖仕入等でコスト抑制に努めてまいります。当該不確定要素を勘案し、現時点では通期の連結業績について修正はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

該当事項はありません。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,348,134	1,994,607
受取手形及び売掛金	1,556,394	1,581,575
有価証券	352,075	322,004
商品及び製品	1,407,177	1,372,187
仕掛品	106,235	96,720
原材料及び貯蔵品	738,205	838,445
その他	1,275,556	1,840,903
貸倒引当金	△2,993	△3,425
流動資産合計	7,780,785	8,043,019
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	725,048	749,545
機械装置及び運搬具(純額)	182,286	197,955
土地	2,048,834	2,048,834
その他(純額)	49,493	56,181
有形固定資産合計	3,005,663	3,052,517
無形固定資産		
のれん	1,171,749	1,092,626
その他	70,259	77,838
無形固定資産合計	1,242,009	1,170,464
投資その他の資産		
投資有価証券	4,355,156	4,030,391
その他	2,160,022	2,140,070
貸倒引当金	△101,263	△58,883
投資その他の資産合計	6,413,916	6,111,577
固定資産合計	10,661,589	10,334,559
資産合計	18,442,374	18,377,578

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,009,498	1,193,699
短期借入金	1,470,064	1,349,996
未払法人税等	360,534	3,232
賞与引当金	105,385	106,430
役員賞与引当金	5,100	10,100
その他	1,177,908	1,551,702
流動負債合計	4,128,491	4,215,159
固定負債		
長期借入金	1,634,371	1,675,054
退職給付引当金	555,856	574,943
役員退職慰労引当金	123,011	107,798
持分法適用に伴う負債	64,475	120,411
その他	442,746	442,915
固定負債合計	2,820,459	2,921,123
負債合計	6,948,951	7,136,282
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,508,506	2,508,451
利益剰余金	7,969,810	7,667,986
自己株式	△799,140	△561,928
株主資本合計	11,203,636	11,138,969
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	295,633	42,314
繰延ヘッジ損益	△5,846	△5,736
評価・換算差額等合計	289,786	36,578
少数株主持分	—	65,748
純資産合計	11,493,422	11,241,296
負債純資産合計	18,442,374	18,377,578

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	7,781,040	9,981,757
売上原価	5,779,986	7,553,340
売上総利益	2,001,054	2,428,417
販売費及び一般管理費	1,365,872	1,563,882
営業利益	635,182	864,535
営業外収益		
受取利息	26,272	25,502
受取配当金	38,841	22,563
持分法による投資利益	24,519	86,927
その他	6,828	10,116
営業外収益合計	96,461	145,109
営業外費用		
支払利息	17,356	27,637
匿名組合投資損失	15,072	22,958
その他	3,550	2,468
営業外費用合計	35,978	53,065
経常利益	695,665	956,580
特別利益		
固定資産売却益	—	484
投資有価証券売却益	5,183	—
貸倒引当金戻入額	2,500	—
その他	26	65
特別利益合計	7,710	549
特別損失		
減損損失	15,808	2,473
投資有価証券評価損	171,126	40,021
貸倒引当金繰入額	—	42,221
その他	2,908	48
特別損失合計	189,843	84,765
税金等調整前四半期純利益	513,532	872,364
法人税、住民税及び事業税	255,674	356,690
法人税等調整額	△43,590	△39,093
法人税等合計	212,083	317,596
少数株主利益	3,447	6,710
四半期純利益	298,001	548,057

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	513,532	872,364
減価償却費	75,292	71,616
のれん償却額	24,280	51,277
減損損失	15,808	2,473
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,171	△1,044
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,470	△5,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△45,471	41,948
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△20,328	△19,087
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,430	15,213
受取利息及び受取配当金	△65,114	△48,066
支払利息	17,356	27,637
持分法による投資損益 (△は益)	△24,519	△86,927
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,183	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	171,126	40,021
売上債権の増減額 (△は増加)	130,834	25,180
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△280,811	705,133
預け金の純増 (△) 減	1,164,582	—
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,059,145	423,143
仕入債務の増減額 (△は減少)	△50,144	△184,200
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	—	△721,136
その他	22,503	△54,704
小計	594,729	1,155,843
利息及び配当金の受取額	111,237	79,809
利息の支払額	△21,050	△25,487
法人税等の支払額	△307,506	31,605
営業活動によるキャッシュ・フロー	377,409	1,241,772
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	10,000
有形固定資産の取得による支出	△56,627	△69,119
有形固定資産の売却による収入	100	2,000
無形固定資産の取得による支出	△17,275	△729
投資有価証券の取得による支出	△105,635	△623
投資有価証券の売却による収入	85,283	—
長期貸付金の回収による収入	195,339	248,479
長期貸付けによる支出	△330,000	△470,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,282,345	—
子会社株式の取得による支出	△27,405	△202,860
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,538,566	△482,852
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	985,000	70,000
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△109,470	△190,615
自己株式の取得による支出	△8,405	△237,487
自己株式の売却による収入	45,493	330
配当金の支払額	△272,828	△246,234
財務活動によるキャッシュ・フロー	639,790	△404,006
現金及び現金同等物に係る換算差額	△44	△1,369
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△521,411	353,543
現金及び現金同等物の期首残高	1,790,154	2,313,612
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,268,742	2,667,156

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	精糖 (千円)	機能性素材 (千円)	不動産 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,031,972	1,419,150	329,918	7,781,040	—	7,781,040
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	138	555	693	(693)	—
計	6,031,972	1,419,288	330,473	7,781,734	(693)	7,781,040
営業利益又は 営業損失(△)	474,501	△ 29,377	288,007	733,131	(97,948)	635,182

- (注) 1 事業区分の方法は、内部管理上採用している売上集計区分によっております。
2 各事業の主要な製品または業務
(1) 精糖…………… 精製糖、液糖及び糖蜜
(2) 機能性素材…………… 食品添加物、切花活力剤、イヌリン等の機能性食品素材及びペクチン等の天然添加物素材
(3) 不動産…………… 不動産賃貸等
3 営業費用のうち、消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用(97,948千円)は、親会社の管理部門及び研究開発室に係る費用であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	精糖 (千円)	機能性素材 (千円)	不動産 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,201,091	2,780,234	1,000,431	9,981,757	—	9,981,757
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	177	555	732	(732)	—
計	6,201,091	2,780,411	1,000,986	9,982,489	(732)	9,981,757
営業利益	672,129	5,710	282,646	960,486	(95,950)	864,535

- (注) 1 事業区分の方法は、内部管理上採用している売上集計区分によっております。
2 各事業の主要な製品または業務
(1) 精糖…………… 精製糖、液糖及び糖蜜
(2) 機能性素材…………… 食品添加物、切花活力剤、イヌリン等の機能性食品素材及びペクチン等の天然添加物素材
(3) 不動産…………… 不動産賃貸等
3 営業費用のうち、消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用(96,550千円)は、親会社の管理部門及び研究開発室に係る費用であります。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
在外子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。